

第4回 校長会議あいさつ

R7.6.20 稲垣

梅雨を謳歌するかのようにアマガエルの声が響きます。我が家の近くに水辺はなく、オタマジャクシなど、ついぞ見たこともないのに、2センチにも満たないチビ蛙が、花の終わったアヤメの葉にくっついていたりします。学校では、水泳の授業も始まっており、来週末からは、部活動の市内大会もスタートします。子どもたちの体調に留意しながら、熱中症へのケアをお願いいたします。

本日は二点についてお話しします。

一点目は、学校訪問についてです。本年度の学校訪問では、学校経営と公開授業について、以下の依頼をしました。学校経営では、教職員のチームワークを高める手立てを工夫することです。職員室の和やかさは、教室の笑顔に繋がっています。また、教職員が信頼関係で結ばれていることは、教育活動の質や勢いを高めていくのみならず、生徒を指導していく上でも大きなアドバンテージとなります。公開授業では、授業ルールに則った学級全体による話し合いを目標としました。児童生徒にとって、学級全体による話し合いで発言することは、少人数のグループワークに比べると、自分の考えを練り上げた上に、表現力や勇気を要します。また教師にとっても、活発な話し合いを期するためには、授業展開に工夫を凝らさなくてはなりません。このような取り組みの中で、児童生徒に学力をつけるとともに、教師の授業力を向上させていくのが狙いです。本日時点で小学校5校、中学校4校の訪問を終えていますが、いずれの学校においても、校内の明るい雰囲気とともに、児童生徒の元気な挙手や先生方の澁刺とした指導が数多く見られ、依頼に応じた努力が窺われました。

二点目は、学校の安全対策についてです。池田小学校の事件以来、学校安全については、社会的な関心も高まり、学校では、対応マニュアル等も整備されてきましたが、大阪西成地区、東京立川市と、立て続けに学校の安全を脅かす事件が起きました。日本の学校では、子どもたちだけの登下校が一般的ですが、PTAや地域のボランティアの方に見守っていただいたり、青パトによる巡視もしていただいています。学校においては、通学路の再点検に加えてスクールゾーンも視野に入れて、安全性を高めてください。また、不審者の侵入についても、立川市の事案のように保護者の関係者の対応には苦慮すると思いますが、様々な想定で訓練を強化していただきたいと思います。